

令和5年度 県政モニターアンケート調査結果

テーマ：県の広報活動について

福岡県 総務部 県民情報広報課

1. 調査目的

県では、本県の魅力や県政に関する情報を分かりやすく県民の皆さまにお届けするために、さまざまな広報媒体を使って情報発信をしています。

本アンケートにおいて、県民の皆さまのニーズを把握し、今後の広報活動の参考にさせていただくため、県の広報の現状について調査を行いました。

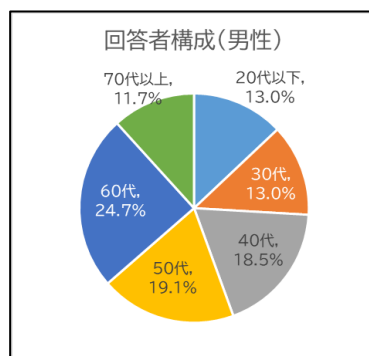
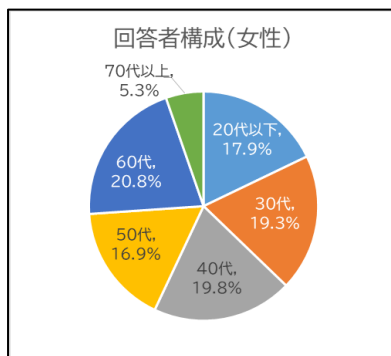
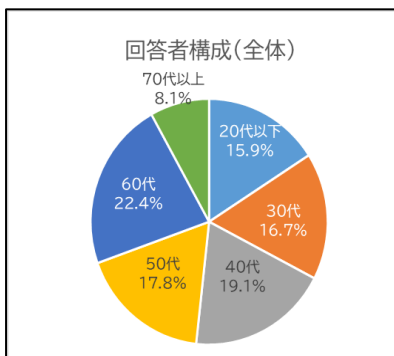
2. 活用状況

県民の皆さまのニーズを把握することにより、県の主要施策に係る広報について、より効果的なアプローチと内容の充実を図ることに活用します。

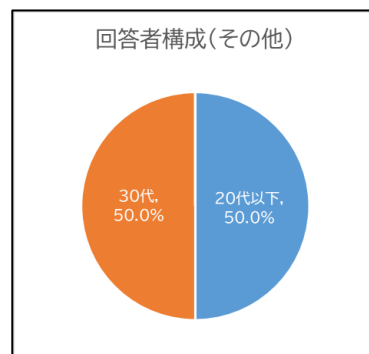
3. 調査時期

令和5年8月22日～9月5日(第2回)

4. 回答者の構成



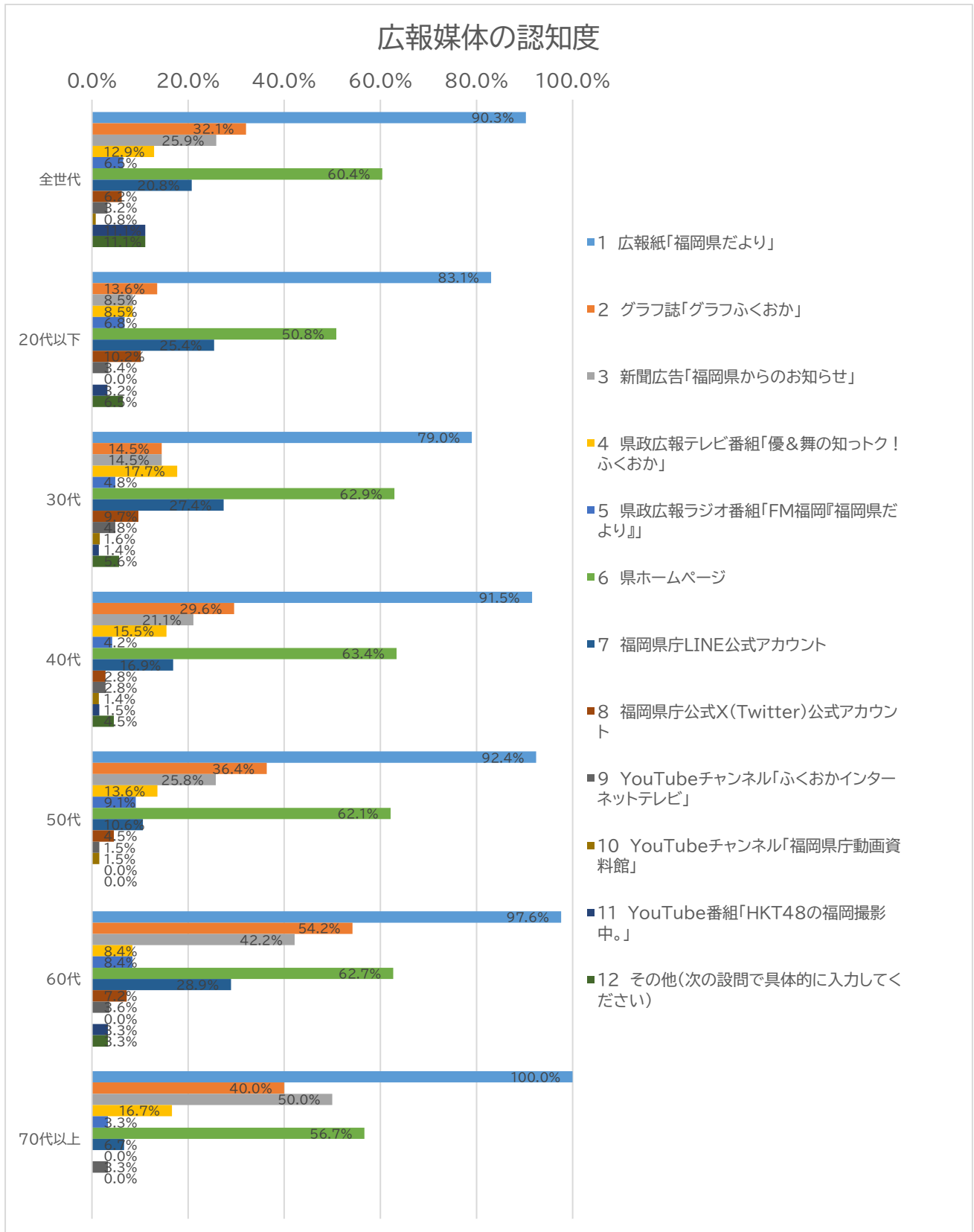
項目	計		北九州	福岡	筑後	筑豊
	人数(人)	構成比				
総数	人数	371	90	194	56	31
	構成比		24.3%	52.3%	15.1%	8.4%
性別	女性	207	56	103	29	19
	男性	162	34	90	26	12
	その他	2	0	1	1	0
年代別	20代以下	59	14	29	11	5
	30代	62	14	33	10	5
	40代	71	16	38	11	6
	50代	66	17	34	11	4
	60代	83	22	41	12	8
	70代以上	30	7	19	1	3



モニター数	400人
回答数	371人
回収率	92.8%

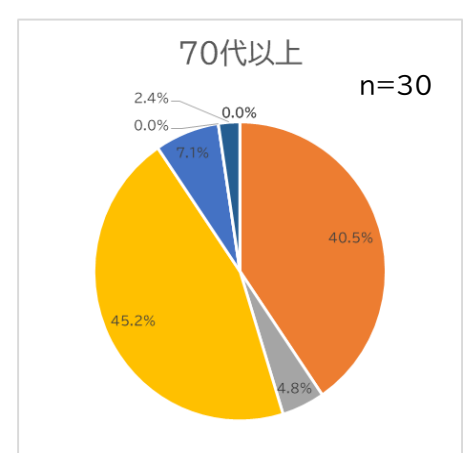
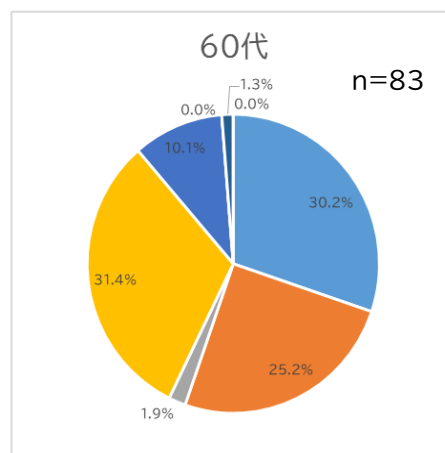
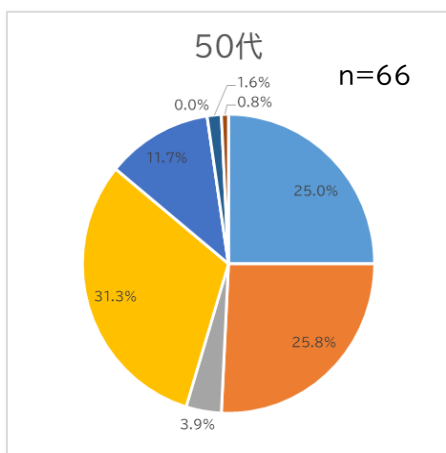
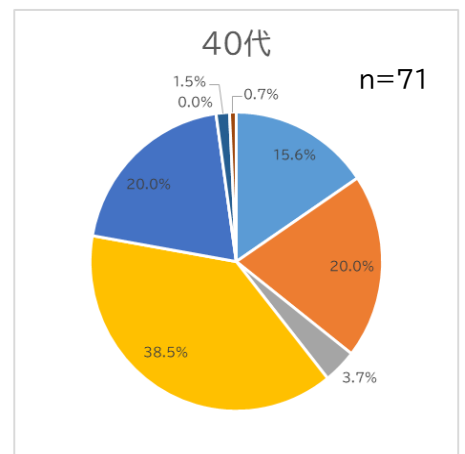
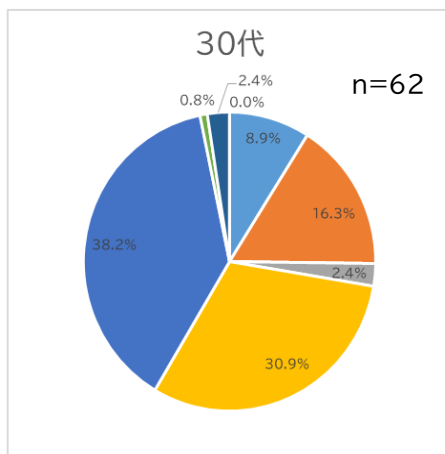
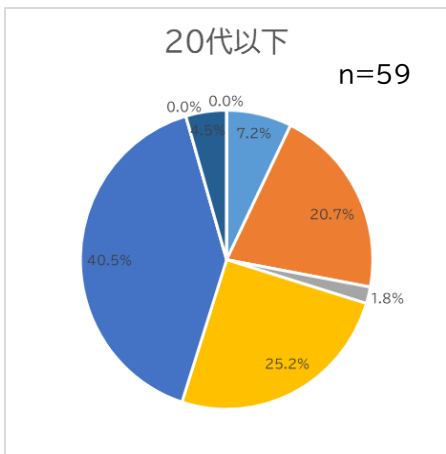
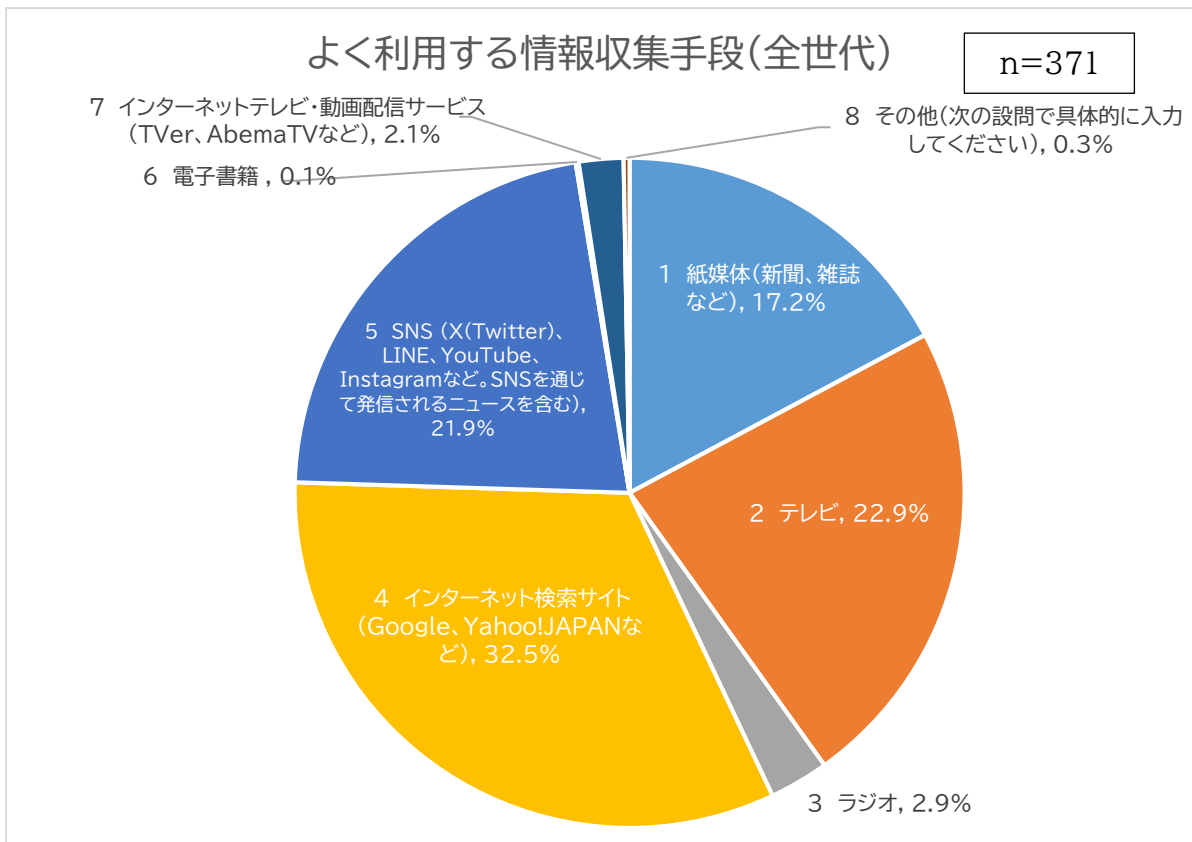
5. 回答結果

問 1 県の広報媒体(※1～※11)について、あなたが、県政モニターに応募される以前から知っていた、または見たことがあるものについて、次の中から【全て】選んでください。



問2 あなたは、普段どのような手段で情報を入手していますか。県政に関する情報に限らず、一般的によく利用する情報収集手段についてご回答ください。

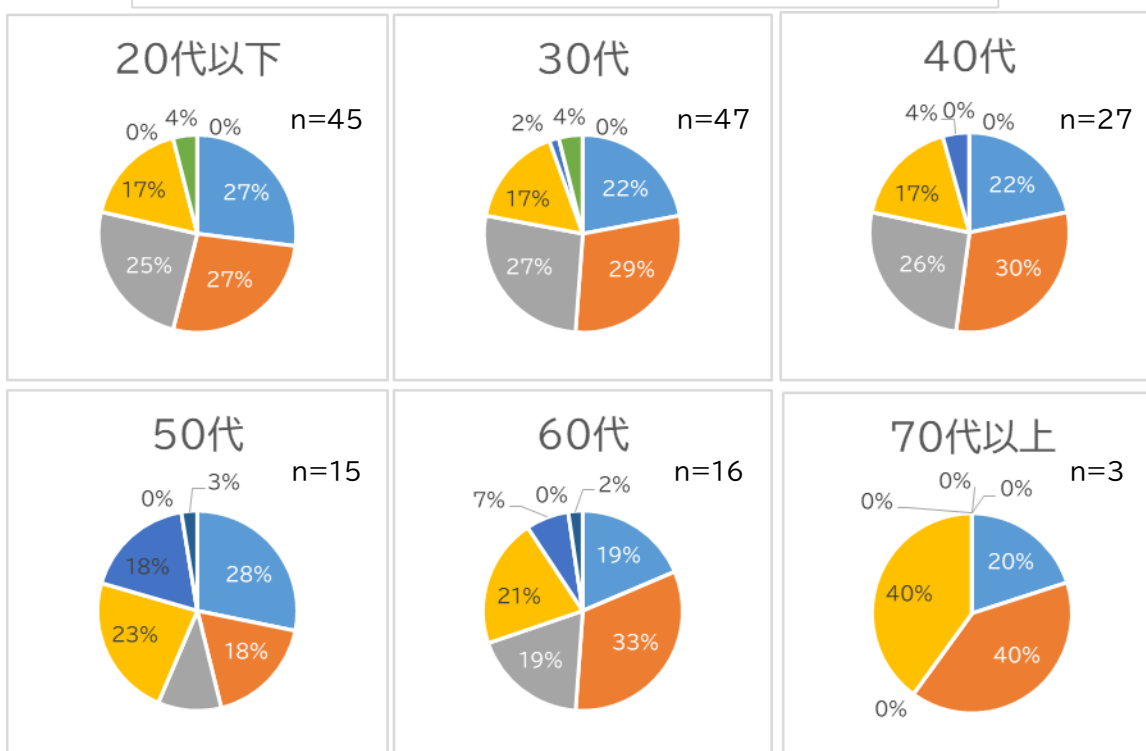
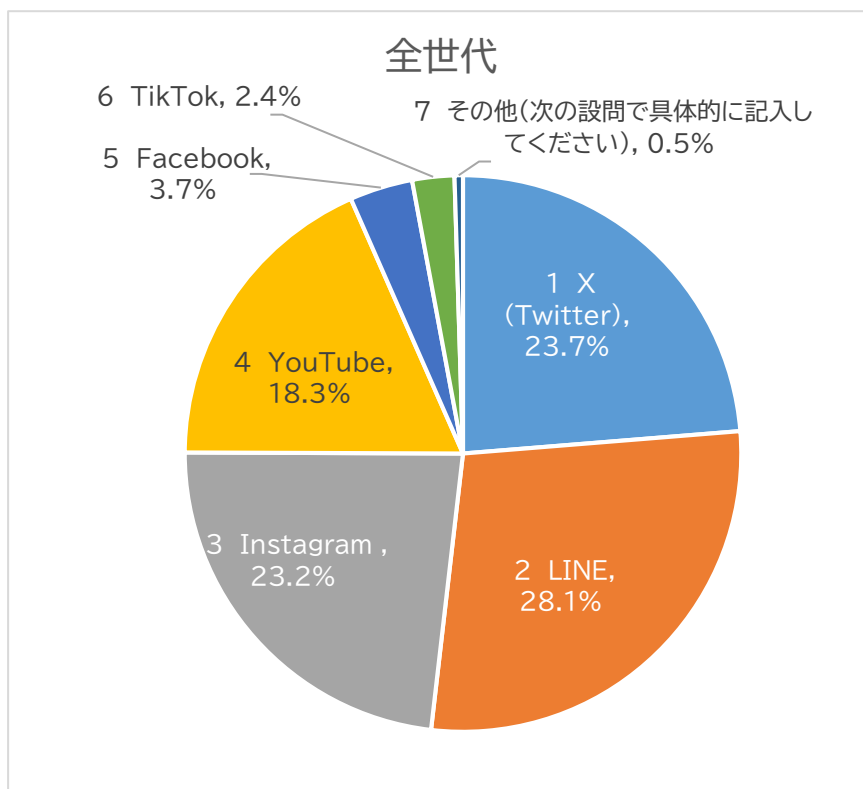
次の中から最も利用するものを【2つまで】選んでください。



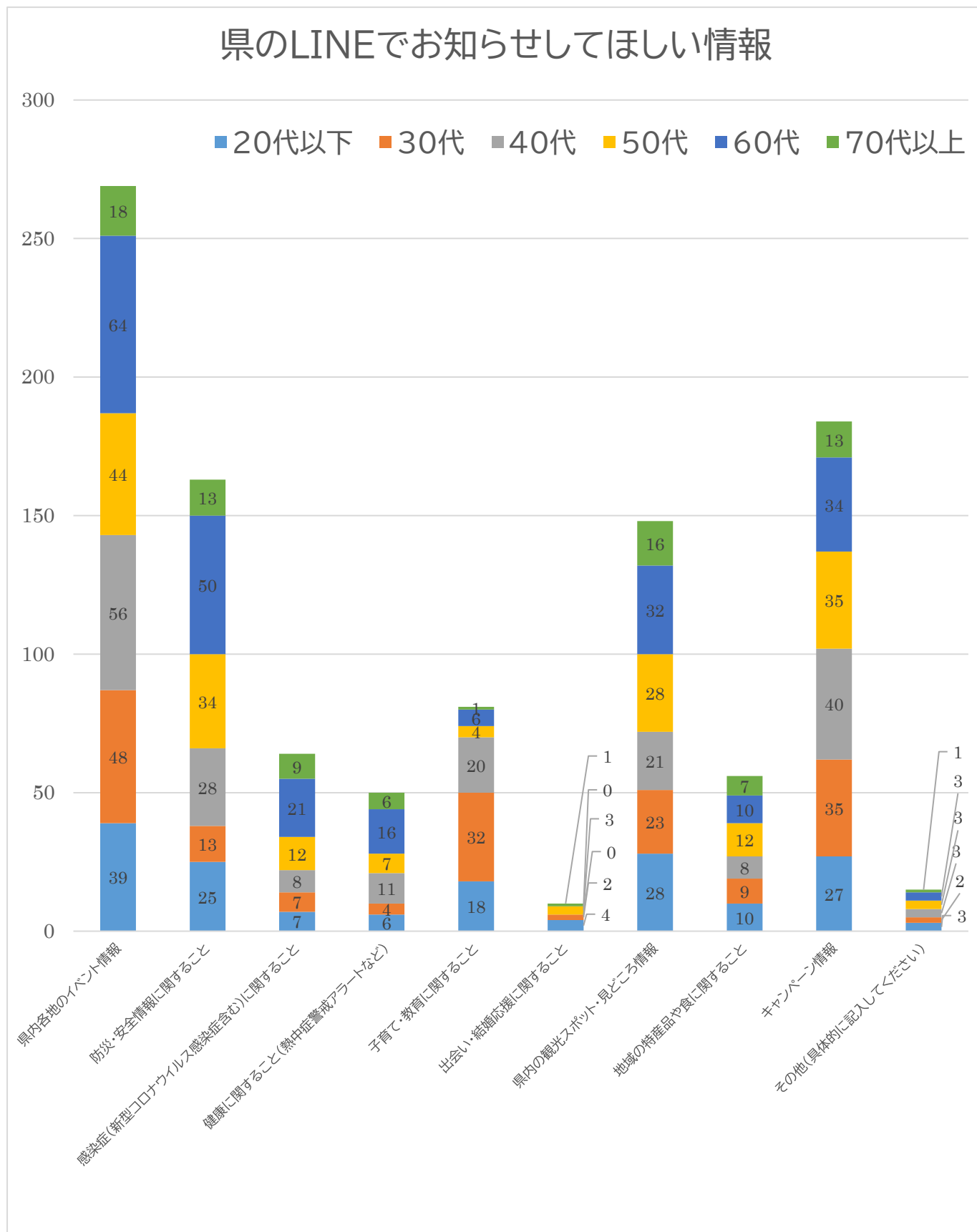
問2-2 その他回答

1	信頼できる方の講演会や勉強会に参加して情報収集を行っています。
2	イオン福津の入口にあるチラシが置いてある所で、福岡県県政モニター応募のチラシを見て、しりました。

問2-3 問2で「5」を選択された方にお尋ねします。
あなたが、最も利用する SNS の種類を【3つまで】選んでください。



問 3 県のLINE でどのような情報をお知らせしてほしいと思いますか。または、どのような情報があれば友だち登録してもよいと思いますか。
次に中から【3つまで】選んでください。



問3-2 問3で「7」を選択された方は、具体的に入力してください。

1	普段、窓口で聞かないと教えてくれない、社会福祉サービスや社会的弱者に対してのサービス情報
2	一つのアプリだけに限るのではなく、LINE 以外の方法での情報提供も考えて欲しい。
3	月毎に、お店で使えるクーポンをもらえる
4	不審者情報
5	・健康に関すること(県民の病気や死亡の推移、他都道府県や海外との健康対策の比較) ・子育て・教育に関すること(助成金や補助金の情報、10代の死因1位の自殺について解決策、過度なLGBT教育に対する問題) ・地域の特産品や食に関すること(オーガニックな農家や特産品の紹介) ・国防に関すること(外国人移民や外国資本の土地保有率の推移)
6	福岡県独自の行政動向など
7	手持ち花火ができる公園、町内レベルのお祭り情報
8	県の条例や制度など、政治に関わる変更があった際のアナウンス
9	個人的にLINEはしておりませんので悪しからず。
10	LINEは家族・知人や地域情報だけにしたいので、LINE友達での情報は遠慮しておきたいです。
11	医療機関情報(休日の診療や病状によってのおすすめの医療機関の紹介)。
12	お得情報やお金が絡む情報
13	補助金情報
14	県政や県議会議員について
15	求職案内や求職に関するイベント案内

問4 県の広報活動について、これまでの設問以外に意見がありますか。ある場合は、その内容を具体的に入力してください。

番号	内容
1	SNSでキッズチャムさんが子育て世代に向けて発信されているものをよく参考にさせていただいております。友人もよくみているようで、話題にもよく上がります。市政便りに募集ご載っている場合よりも競争率が高まりなかなか当選しなかったり、参加者が多くなっていたりと影響力の高さをひしひしと感じます。
2	高齢者に関するホットな情報
3	福岡県に住みたいと思ってもらうべく全国的にアピールしてほしい。魅力はたくさんある
4	広報で一回知らせていても、県民は、見逃していたり忘れてしまっているの、必要な情報は、繰り返す必要があると思う。
5	福岡県だけではないですが、各種自治体のホームページは見づらいところが多く、見たい情報になかなか辿り着けません。
6	体感として北九州市民は福岡県の情報をあまり重要視していないような気がします。北九州市と書いていなければ自分にはあまり関係ない情報とってしまいます。その隔たりを少しでも解消できるような情報発信があればと思います。
7	福岡県庁の公式LINEがあるのを初めて知ったが、LINEでどのような情報発信をしているのか知りたい。
8	災害(地震、津波、洪水など)の情報をラインなどで瞬時に知らせてほしい。
9	ユーチューブで情報発信していることを、もっと周知したらいいと思います。
10	安全情報に関わることは、もっと普通に受け取れるようにしてほしい。例えばPM2.5などや黄砂は天気予報と一緒に常に発信してほしい。
11	ネットでの広報が低予算でいいと思うが、高齢者が多いので、市政だより等が置かれている場所には、福岡県だより等、県の広報誌と一緒に配置すれば良いと思う。
12	福岡市付近の情報ばかりではなく一部に少し離れた田舎の紹介もいれてほしい

番号	内容
13	設問以外にとありますが、あえて意見を書かせてもらいます。県政広報テレビ番組「優&舞の知っく！ふくおか」非常に良い番組です。ユーモアがあっっておふざけでない演出、安心して情報収集できます。
14	県の広報活動については、主にテレビ(県政番組やCMを含む)と新聞から情報を得ているが、それを知って実際に現場に行ったり、何か行動したりすることはほとんどない。あらゆる世代に向けた広報のみならず、子ども・若者・ファミリー・高齢者・障害者・LGBTなど、それぞれの人たちの目線に合わせた広報のやり方もあると思う。
15	スマホやネットに弱い高齢者等で、テレビも無く新聞の購読もしていない者は、県の情報を得るには、広報誌の他は、郵便物や口コミに頼るしかありません。
16	子育て情報をもっと入れてほしいです。例えば、何歳向けなのか、ベビーカーの利用ができるのか、授乳室やおむつ替えスペースの有無等があるといいなと思います。また、「県」の広報なのに、福岡市やその近郊の広報というイメージが強いです。実際関係ないなと思っていつも見ていました。もっとローカル情報も載るといいなと思います。
17	福岡県のイベント情報は、カレンダーなど1日1日わかる情報の配信の仕方があれば、良いと思います
18	新聞で県の行事などを知ることが出来るのは良いです。地域の自治会からの広報紙の配布、最近ではインターネット検索で行事など判りますが、昨年など実施した際の参加者コメントなどがあると更に判り易く興味が持てるようになると思います。
19	福岡県だよりは月1回しか見ないので、モニターになって久しぶりにグラフ福岡を見ました。福岡の知らないところが写真入りで内容も観光、特産など色々興味深くて、とても良かったです。ただ、北九州でふだん見ることがないので、こんな情報があるのに伝わらないのが残念です。県政しおりだけでなく、もう少し福祉や教育など県の取り組みがわかるものがあつたら良いなと思いました。QRコードなど検索が簡単にできる仕組みも欲しいです。
20	引っ越して来た人が情報を探しやすいコンテンツがあると良いと思います。旅行者も大事なのですが、移住や、例えば転勤などで越して来た方がまた福岡に住みたいと思えるようなコンテンツがあるとPRになると思います。
21	福岡県の取り組みのPRについては買い物に行った際にも目にするようにスーパー等にもお願いできるような仕組みも必要ではないかと
22	福岡県内のふるさと納税、人気の返礼品などの紹介をしてほしいです。
23	市の広報はよくみるが、県の広報はあまり気にしたことがありませんでした。意識していないだけかもしれません。
24	県政に関心がある人はいろいろな媒体での発信でも積極的にみると思いますが、関心のない方々に県政を知っていただくには効果的な発信の仕方も工夫してみるのもいいと思います。 例えば、若い方にはSNS、年配者には老人会や自治会などを通じての発信、健康アプリにお知らせ機能を使つての発信、民生委員の方の訪問時に県政だよりの配布
25	プレミアム商品券や旅行券を取得するのに、パソコン等を利用できる老人は極めて少ないと思います。その様なイベントがあつても、その応募や参加に応えるべく作業を頼める近接の人たちもいないことも多く、さて申込み段階になって、二の足を踏む高齢者が多数あると思います。まだまだ、アナログ的な広報活動も必要かと思つています。
26	時々、県庁のホールで物産市をしてらっしゃいますが、もっと告知して頂きたいなあと思つています。 たまたま庁舎に伺つた時に開催していればラッキーですが、テレビのニュースで終わったのを観るとがっかりします。 沢山の県外の方や海外の方がいらっしゃつているので、空港や駅で県のイベントを告知したり案内をするといいと思つています。
27	事件や事故の情報も「安全・安心」に関わる事なので知らせてほしいと思つています
28	福岡県の食、観光などを主に投稿しているインフルエンサーに広報活動をお手伝いしてもらつたいかでしょうか。 私の個人的なことですが、旅行や食事に行くときにGoogleなどの検索サービスよりもインフルエンサーの投稿を見たほうが見つけやすいかつ分かりやすいと日々感じております。
29	市の広報活動の方が馴染みがある
30	KBCさんのように、毎週どこかの市町村をピックアップして、宣伝するような機会があるとよいかもしいない また、市町村カルタや市町村体操などキャッチーなものがあるとより県民の愛着度が上がるかもしれない
31	私が住んでいる地域が糸島なので、糸島に関しては広報紙やHP、ネット検索などしますが、福岡県に関してあまりに知らないことが多くびっくりしました。

番号	内容
32	<p>全国に言えることで、みなさんご存じと思います。 治山治水について</p> <ol style="list-style-type: none"> 洪水における山崩れ防止 植林を一斉に広い面積、同樹木のみにしなない。樹木の根張りが一様で浅く、植林前の地肌と根の間に雨水が流れ崩落が起きやすい。樹種を変える、同工エリアであれば時間を置いて植えていくなど方法を考え、防災処置を講じてほしい。 川の氾濫による災害防止 氾濫原の復活。川底を浚い、天井川を無くす。流木などが、安易に川に流れないようにする。 ダム放流 大雨の時にダムの水が満杯になるので放流することは危険なので早く対策を講じる。
33	県の情報誌が地元の情報誌と共に毎月届くが、ゴム輪で丸めてあり、丸く固まって情報誌が読みにくい。
34	どのような人を対象として作成されているのか分かりにくい。
35	「県便り」の内容が堅すぎる傾向があります。もっと砕けた内容にして、誰でも読める工夫をお願いします。
36	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安心安全が、まず第一と思いますので、防災、感染症、事故、事件などの情報(出来れば、事前～途中～事後といった流れが分かるように)は必要な情報と考えます 2. 県地域の活性化という点では、一般的な情報は、色々な媒体で紹介されているので、隠れた情報を発信するなど、テーマを決めた独自性を期待したいと思います
37	具体的にこまめに発信されていると思います
38	『県政のしおり』と『グラフふくおか』の内容はとても良いと思いましたが、冊子は時間の余裕がないと読まない方が多いと思われます。世代に合わせた広報活動を検討してほしいと思います。 例えば小中学生や高校・大学生に向けては、学校の掲示板などに内容を絞ってポスターを作る。若い世代にはYouTube、中高年にはテレビ、ラジオなど。
39	住んでいる市の新聞は知っていましたが、福岡県だよりは知りませんでした。新聞をあまり読まず、インターネットやSNSで情報を入手している人、特に若者は、自分の興味のある情報以外の情報を得る機会が少なくなっていると思います。そのため、福岡県公式のSNSアカウントがあるということ、チラシや電子モニターによって公共施設や学校などで知らせ、自動的に人の目に入るような機会を増やすことで、福岡県の広報媒体の認知度アップに繋がると思います。
40	県内とそれ以外への広報内容は分けた方がいいと思います。県外や外国等に向けてのアピールは必要と思います。たくさんの労力を要するのはナンセンスですので、・県内部分、・県外部分、・共通部分の3つを組み合わせ、ルーティンとして組み立ててはいかかかと思えます。その上で、多言語対応等も必要になると思えます。
41	同じ県内でも、遠いところに行ったことがないので、もっと知れるような特集があると良いな、と思います。
42	テレビ番組やYouTubeなど、いろいろと広報活動されているようですが、今回はじめて知りました。できるかどうかは分かりませんが、重要なことについては、各自が勤務している会社を通じて通達するなどすると、もっと広まるかと思いました。
43	<p>国防に関しては、外国資本による太陽光パネルやTSMCの工場などの自然破壊や水源地の買収から有害物資の処理問題、汚染水による健康被害の問題が起きています。</p> <p>県民の所得推移の情報と今後の所得向上に対する県の計画や取組みについて 福岡市の一部では地価が上がり過ぎておりファミリー層は住める金額ではなくなっています。結果、近い将来自治体が成り立たなくなると考えられます。一度無くなった文化や伝統は復活させるのに20から30年かかると思います。</p> <p>外国人による土地買収問題は一つや二つではなく広く悪影響が考えられますので早期対策をお願い致します。</p>
44	最近の傾向として、詳しい情報をHPで確認するようにしていることがあると感じます。しかし、高齢者などはパソコンやスマホを使用していなかったり、そこから情報を得ることが困難な方もいると思われます。特に災害や感染症などの情報(ワクチン接種等)は、様々な人に情報が届くような工夫が必要だと感じます。
45	インターネット等を利用しない高齢者等も存在しているため、紙ベースの広報紙「福岡県だより」の内容充実(頁増も含む)が必要と思う。
46	福岡市と福岡県の活動内容や取り仕切っているイベントや公共事業の差について。
47	福岡県には、たくさんの特産物があると思います。もっとPRしてほしいなというのが正直なところ。 あと、観光産業というと、いまいち、ピンとこない。SNSを使ってPRをお願いするなど、できないのかなと思います。
48	福岡県だより拝見していますが、もう少し、市政だより並みに内容のボリュームがあってもいいかと思えます。

番号	内容
49	広報誌 福岡県だより は欠かさず読んでいますが、情報量が少ないと感じる
50	生涯学習や、資格やスキルアップに関する講座の開催情報
51	私は福岡市に在住しているのですが、福岡市の情報発信との差別化が難しいところだと思います。私自身、福岡市の LINE に友達登録しているのですが、防災や安全情報に関することや、熱中症警戒アラート等については福岡市の情報発信で十分事足りています。そのため、福岡県の情報発信については福岡市外の情報に期待したいところです。そのため問3でお答えしたように、イベントや観光スポットなどの情報、特産品などの情報に力を入れた方が良いのではないかと思います。県内の全市町村が LINE を運用しているかは存じませんが、県と各市町村とで情報発信の棲み分けについて話し合いの場を持つのはいかがでしょうか。
52	福岡市の広報活動は各メディアで良く目にするが、県の広報活動は紙のみの認識が強い
53	福岡県だよりをもっと充実させてほしい。
54	災害の時に LINE で連絡があると便利です。通報もできるといいです。那珂川市は LINE で災害状況も写真などで通報ができるので、便利です。
55	プレゼント付きアンケートを SNS で発信してほしいです。若者に興味を持って欲しいし、年齢の高い人も、プレゼント付きだともっと SNS などを利用するきっかけになればいいと思います
56	県が知らせたいことと、県民が知りたいことの乖離があることに県側が気づくべきです。観光やキャンペーンなどの情報は、簡単にすぐにお得感が得られ、一瞬は満足するでしょうが、長くは続きません。県民がこの先何年も住み続けたい福岡県であるためには、長い目で見て有効な情報を発信するべきです。福岡県の人口、税収など県の財政に関するお知らせ、私たちの税金がどのように使われているか、議員はどのような活動をしているのか、市民団体の活動や参加方法、大きな決定に関する投票(〇〇の立て直しについて賛否を等)自分たちが住む県が、健全な県であるか、今後も安心して住める県なのか、関心がない県民はいないと思います。県民が考え、県民が県政に投票できたら、郷土愛もめばえると思います。県民が県政に関心を持つような発信をしてほしい。
57	県は福岡市に比べてちょっと地味な感じがあります。県独自のコンテンツや北九州特集、久留米特集など旅行したくなるコンテンツもあると楽しいと思います。
58	福岡県は LINE で色々やっているのは分かるのだが、「LINE による個人情報流出問題」が色々話題になっている現状で、LINE ばかり注力するのはやめて欲しい。LINE だけでなくほかの媒体とも連携して欲しい。
59	『福岡県だより』は送付されてくるのでよく読んでいますが『グラフ福岡』は内容がとても良くて読みたいのですが、たまたま県庁に立ち寄った時に入手するくらいなので、入手できる場所を増やしてほしいです。
60	広報手段は多岐にわたって情報提供されていると思います。県政に関するポータルサイトの細分化にももう少し工夫ができたと思うことと市町村情報(市町村ごとのデータ比較など)の情報量が少ないのが課題かと思っています。政令市の関係で課題があるのかもしれませんが・・・。
61	LINE は情報漏洩を含めて問題は有りませんか？国産のメッセージ+は、有りませんか？
62	年配の母(80代)はテレビや新聞から情報を得ているので、LINE などから発信する情報は得にくい。スマホからの情報を取る方法を簡単に教えてあげてほしい。逆に 20 代の子どもはテレビや新聞はほとんど見ないので、県からの発信を受け取る場合 SNS がメインのようです。私 50 代はこちらのモニターの案内をスーパーの入り口で手に入れたので商業施設などに広報の場があるのはとても良いし便利だと思います。
63	なかなか県内の情報を街中で見かけることがないので、駅などでももっと大きくキャンペーンしてほしいです。
64	福岡県だよりがページ無さすぎる。各市町村の広報誌と比べ、チープ過ぎだと思う
65	設問の選択肢を見て、福岡県発信の広報媒体がこんなにあったのかと驚いています。自宅に届く手軽さから「市政だより」に目を通す程度でした。
66	LINE とかならば、通知されるエリアを自身で選べるようなら助かる(例えば、福岡、北九州、筑豊、筑後のように)
67	これまで特に意識はしていなかったが、市と県の活動の違い、エリア分けなどがどうなっているのかな、と思うことがある。市と県の違い一覧表を用いて、イベントの紹介をつけると分かりやすいかもしれない。
68	福岡県の魅力は、まだたくさんあります。もっとPRして観光客の増加に繋げてほしいと思いました。
69	興味・関心がなければ情報を入手する意識が弱いです。これからインターネットが身近な入手の手段として、ますます利用が多くなると思います。注意して検索したいです。

番号	内容
70	条例に変更があった場合などに情報提供があるといいです。
71	県民の年齢や世代により必要な情報が異なるため、きめ細かい情報提供が重要である。
72	私は福岡市に長く在住しています。情報源は福岡市から大きいのですが、その境界部や福岡都市圏の情報や北九州市や全県的な情報の発信をお願いしたいと思います。そこが、福岡県の情報発信機能の重要なところですよ。
73	市政だよりは読むけど、なかなか福岡県だよりは読まないことが多いです。不妊治療の助成金のことも、もっとアピールしてほしいです。新聞を読んでも友達に教えてもらって調べたぐらいで、なかなか県の政策を知ることがないと思いました。
74	県の魅力や県政に関する情報を分かりやすく届ける為に色々広告媒体で情報発信してます。若い世代には県のライン等で情報発信が好ましいと思います。年配者は福岡県だより、クラブふくおかの広報誌が情報収集の手段だと思います。私の両親もそうです。
75	広報誌は地域で配られるので目にする機会はありますが、LINE やツイッター等で見ることはありません。興味の内容(グルメや特産品等)やプレゼント等を広報誌で取り上げ、LINE やツイッターでの応募にするとLINE やツイッターのフォローやYouTube を目にする機会が増えるのではないのでしょうか。
76	子育て世代の為にサービス等の情報は沢山あるのに、単身者や夫婦だけの世帯の情報が少なすぎます。
77	家に直接届く広報誌が一番情報源になりやすい。SNS やインターネットでの広報は他の情報に埋もれてじっくり見ることが出来ない。紙での広報をより充実したもの(保存しておきたいようなもの)にするのが他との差別化となり、良いと思う。
78	簡単に入力できるように再度お願いしても中々改善されない。
79	福岡県出身の有名人が数多く活躍されてますので、その方達に様々な観点から協力してもらえると、福岡県の認知度が上がると思います。
80	政令市に住んでいると、市内だけの情報入手に偏りがちです。福岡市の水の3割が筑後川等の市外からの供給で賄われていること等、県内各市町村との連携協力が不可欠です。そういう意味からも県全体を見据えた県の広報は必要不可欠です。
81	広報活動ではありませんが、8月上旬来庁した際、館内の冷房が低すぎ、寒すぎと感じました。職員の健康や光熱費を考えると、設定温度をもっと上げてほしいのではないのかと思いました。
82	イベントなどがあっても気づいたら終わってしまっていることも多いので、もっと効果的にPRしてほしいです。
83	福岡県の広報は、地域が広範囲に広がっているのになかなか難しいと思いますが、やはり県民の興味をひくような広報が必要だと思います。
84	私は普段色々な情報媒体を使っているが設問2では一つしか該当が無かった。LINE の事も You Tube の事も知らなかった。ちなみに福岡市のLINE は友達登録している。
85	県の予算に関して、詳しく記載してほしい。地域のイベント情報も詳しく、お願いします。
86	キャンペーンやプレゼント応募企画が充実するとそれを目当てに広報誌や県のサイトを求める方が多くなるのではないかと思います。広報誌を見たこともない人が県を知る機会になるのではないかと思います。
87	JR九州、西日本博多駅、西鉄福岡天神駅等のデジタルサイネージを利用する
88	子育て世代の方々に向けての情報(子育て、教育、助成金等)をもっと増やしてほしい。
89	県の広告媒体がこんなにあることをこのアンケートで知りました。ほとんど周知されていないのがもったいない！もっとインパクトのあるネーミングにしてみれば印象に残すことをしたほうが良いのではないかと思います。
90	LINE を登録していますが、親しみやすく良いアカウントだと思います。運用されている方、いつもありがとうございます。職場と家が離れている人には市町村だけでなく県単位の広報が役に立つと思っています。また、今までの世代は政治について触れないのが良いような価値観だったかもしれませんが、今の日本の政治が非常に堕落しているのでもって県単位ではマシになってほしいと考えています。そのため、支払った税金がどう使われているか、県議会などでどんなことについて議論してどんなことを決めたかを通知していただくと嬉しいです。
91	そもそも発信量が少ないと感じる。若者向けにLINE やYouTube もよいが、テレビ発信を増やしてほしい。
92	今は自治体に入っているため県の広報誌が自宅に配布されるが、以前住んでいた地域では1度も配布されることが無かった。どの年代のどの地区の県民にも情報が届くようにすることが必要だと思います。

番号	内容
93	日常の情報をもっと頻繁に発信すべき。
94	福岡市や早良区の広報に関しては、広報誌が投函されるためほぼ毎回熟読しています。一方で福岡県の広報活動を問われると、正直なところどういった媒体があるのかを知らず、回答に困ってしまいました。私も Z 世代と呼ばれる世代のため、普段は SNS からの情報取得が多いのですが、福岡県の魅力を発信する専用の SNS 活動を活性化させるのはいかがでしょうか。また、福岡県を独自で PR しているインフルエンサーもかなり多くいます。そういった方々と協力して、官民連携して福岡県の魅力度アップにつなげてほしいと考えています。
95	駅や電車内の広告を利用すると思う。広告に QR コードをつけて、詳しくはそちらを見るようにすると、いちいち必要な情報を探しに行く手間が省け、県民にとって必要な情報がアクセスしやすくなる。広報において、アクセスのしやすさ(SNS は情報が大量で埋もれてしまうので、案外アクセスしにくい)が大事だと思う。
96	もっとテレビの利用を増やしたほうがいいと思います。まだまだテレビの影響力は大きいのです。
97	もっと SNS を活用したほうがいい。紙の媒体を目にする若者が少ないので、音声、動画などを活用すべきだ。
98	正直申し上げると、福岡市の LINE は登録していましたが、県の LINE は意識したことがありませんでした。市に関してはゴミ収集で必要となったため登録しましたが、県の LINE は何を発信しているのか、何が出来るのかが全く認知されていないので、周知が必要だと思います。
99	他県と比較し、公式 LINE など、とても便利な情報の発信ができています。
100	福岡県が YouTube や LINE で広報活動をしていることは知らなかった。福岡市の広報と比べても知られていないのではないかな。もっと積極的に PR すべきと考える。
101	広報をどのくらい実際の行動に活かしているか
102	現状、LINE を使用する広報活動は致し方ないと思いますが、情報漏洩のリスクなどを考えると国内(開発・データ管理)のコミュニケーションツールを活用する方向をご検討いただければと思います。現在、最適なツールは無いと考えますが、地方行政から国へと働きかけ、その動きを強いものにしていく必要があると考えます。それが将来的に国益につながるのではないのでしょうか？
103	イメージキャラクターがもっと分かりやすくて親しみやすいものだと良いと思います。大野城の大野ジョー君など、分かりやすくて覚えやすく、とても人気なので、福岡県のキャラクターの知名度をあげると県内外にアピール出来ると思います。県の公式ラインなどでもそのスタンプを使ったりと、若者にも受け入れやすいと思います。
104	質問の趣旨と逸れるかもしれませんが交通機関を利用した(駅や車内)外国人向け福岡情報(この時期なら熱中症アラートなどで水分補給の必要性など)をお知らせする。
105	助成金のこと、決定された今後変化があることのお知らせがほしいです。
106	費用対効果で言うと、今は TV、ラジオよりインターネットの方が効果的と思う。県が、どの位予算編成しているか知りたい。
107	福岡県独自のスタンプに人気が出ると鼻高々になると思います。
108	LINE を使わない県民に対する配慮がないのは遺憾だ。
109	福岡県が全国ランキング上位だけど、意外に知られていないこと、もの、人などを紹介してほしい。それを楽しむためのアドバイスなども。
110	各市での活動比較、県としての全体を俯瞰した分析結果が、知りたい。分析結果に基づいた対策ができる様な広報活動。
111	県の広報紙だけでは知りたい情報が少なく、もっと目に入りやすい広報活動をしてほしい。
112	防災、安全情報を扱うことを考えますと安全保障上、また国力、県(民)力向上の観点から、LINE では無く国産アプリを使用、推進していただきたい。

番号	内容
113	コロナ禍で海外どころか国内旅行も行く事がなくなり車で 2 時間以内位の所に行く事が増えました。そして何十年も前から何度も横を通っているのに知らないスポットが多くある事に気づきました。Google マップで福岡県を見ていると知らない場所が本当にたくさんです。観光スポットだけではなく、あまり知られていないけど歴史的な場所などを教えていただきたいです。私は涼しくなったら春に見つけた志賀島の万葉歌碑を少しずつ探してみようと思っています。何十年も何十回も横を通っているのに気づかなかったのです。
114	県のホームページは必ず目を通します。ラインでの県・市の発信はタイムリーで見やすいです。地産地消に興味があり、エコファームにも参加していますが、地産地消の商品がもっと紹介されるとうれしい。食に興味があります。
115	福岡県の観光情報について。おそらく福岡県には太宰府や糸島以外に素敵なおとろががたくさんあると思うものの、観光アピールが不足しているように感じる。
116	福岡県ではいろいろな媒体を通じて広告されていると思いますが、ほとんど記憶がありません。知事が時折農産物のコマーシャルに出てるのを見かけるぐらいで、福岡県の観光地、穴場、おいしい食べ物・・・などいくらでも誇れるところがあると思いますが、そういうコマーシャルにほとんどお目にかかりません。広く広告されることを望みます。
117	福岡県は外国籍の人も増えてきているので、外国語版の広報活動もあるといいと思います。県内の観光情報は、県外の方たちにも有用な情報となるように意識すること、またビジネス的な観点から旅行代理店などへは別途ビジネス的な情報を加味して発信して観光客を増やす取り組みにつなげてもらいたい。
118	インターネットで十分に広報活動も充実していると思います。
119	SNS 等にたどり着くまでの道のりをする事が重要だと思います。高島市長のレパゼンコラボ等話題になってからくる媒体なので
120	学生時代、長崎の学校に行って、長崎新聞をとってました。 西日本新聞の地域欄のようなところに、今日のお祭りの予定などが書いてあり、出掛けてました。 今は、テレビの情報番組で、今日から〇〇祭が始まりましたと、後から知ります。 ホームページや、福岡県だよりなどで、予定などを知らせてほしいと思います。
121	県の文化体育施設の情報を、インターネットで検索している。休館情報などのお知らせが分かり重宝するが、設備等の広報内容が乏しくお知らせ広報板程度に利用している。
122	商業的な事は人口的にも福岡市内の話題が多くなるとは思いますが、地方の話題もふくめて、福岡県内の自然に関する事項のニュースや紹介記事が増えると嬉しいです。登山をしていると環境税？を使って整備されていますと言う看板を見る機会があります。山に限らずそこに行かないと見聞きできない県の取り組み等を紹介したらいいと思います。
123	福岡県民がよりよく楽しめる内容を発信して欲しいですね
124	LINE は便利で個人でのやり取りによく使っています。 ただ、県の広報活動に使うのはセキュリティ面でどうでしょうか？
125	公共交通機関や公共施設などでポスターなどで QR コードを使用して広報サイトにアクセスしやすくしてほしい。
126	1、地域の教育と福岡県の指導方針 高校の募集定員に満たない実態の解消。例えば普通課程の進路実態は入学時と相当違う、進路指導をしっかり指導し目標に向かって努力する指導を早くからしてほしい。 2、老人ホームと福岡県の指導方針 体験入居者、長期入居者も自宅に早く帰りたい様子、気持ちを整理し居心地よくするためには、ホームスタッフあげて寄り添う研修が必要。
127	プレミアム商品券が市町村に限られているので購入品がいつも同じになってしまいます。県内全域で使用出来る商品券も提供して頂けるととても嬉しいです。
128	県知事がこれから展開していこうと考えていることなど、県議以外でも知らせてくれたらと思うことがある。
129	新しい情報(新規スポットやお得なキャンペーン、イベント)などがあると助かります
130	若い人や子供でも分かりやすいように、マンガで情報を発信してくれるとうれしいなと思います！
131	紙媒体での発信も良いが、これからはデジタル媒体に力を入れた方が経費削減にもなって良いと思う。
132	より子育ての地域の情報に根付いた広報活動があると助かります。
133	海外との交流について・・・現在福岡に在住の外国の方が何人ぐらい住んでいるのか？とか訪日される方の人数とかも知りたいと思います。
134	私は X(Twitter)をやっておらず、Instagram と LINE のみを利用しています。 Instagram でも X(Twitter)同様写真や動画をアップすることが出来るため、X(Twitter)と同じ内容でもよいと思うので Instagram を開設するのもありだと思います。

番号	内容
135	外国人の私にとって、福岡県の情報以外に、もし同じような外国出身の方々と定期的に交流ができればいいなあと思います。
136	私が住んでいるところは久留米市ですが、あまり福岡県の情報は入って来ません。福岡県の情報が街にあふれかえるくらい活気が欲しいです。
137	県の広報誌の紙質が良くないと感じています。お隣の佐賀県は「さがすき」というタイトルで写真や話題を、わかりやすくまとめています。手触りもよい。まずは手に取ってもらう意味で紙質を見直してはいかがでしょうか。
138	広報紙「福岡県だより」ですが、紙媒体を無くす、もしくは、選択性にしてほしい。紙媒体が必要な人は公民館に取りに行く等、何か改善して欲しい。
139	自分なりに収集できていると思いますが、もっと地区別の見所やグルメ等の情報発信が対外的(ネット系)に出来るといいなと思います。4地区より細分化したエリアで例えば北筑と南筑。あとどうしても福岡市発がメインになりがちですので、例えば佐賀空港発熊本入り、大分入りのルートもあっていいのではないかと(難しいですかね?)
140	県の広報活動の範囲は大変幅広いので、大項目で分類したうえで、記事を読めるようにしたら、探しやすいと思う。
141	私はこれまで多くの都道府県に住みましたが、福岡県はとてもしやすくて、食べ物美味しく、魅力的な観光地が比較的多くあると思います。現在、福岡県は元気がある都道府県と言われているため、今まで以上に国内外にPR活動をしていただき、更に元気な福岡県を目指していきましょう！
142	県の職員はおそらく多忙であるため、広報については外部人材を登用して戦略的に実施すると新たな視点により効果が現れると思う。